

図解→文章は、初めての試みで、うまく換えることが出来たと思う。

現代のニュースなどを図解にまとめて、聞いてみたいと思った。

静かで良い講義だった。

回を重ねていく内に静かな講義になってきている。

図解から文章にするのはやりやすいと思った。

技術職の方々は、こだわりを前提に意見を述べたり考えたりする、ということで、とても特殊だが、それだけ自分の持っているものに自信を持っている。面白いと感じた。

人の図を文章に直すのは難しい。自分の考えなら、もっとスラスラ書けると思うので、自分の図で書いてみたい。幸せについて考えることなどないので、良い経験でした。

参議院選で投票する党は、今考えているのは自由民主党です。民進党はおかしいですし、ただただ反対をするだけの薄っぺらい党、他の野党も、野党共闘だと言ってますが、安保反対、自民反対と言っているだけ、消費税とか自衛隊とか考えてることはバラバラです。図解でマニフェストやりますか？

図解から文章もマスターしたい。

何故か上手く文が書けなかったが、その理由が自分の図ではないからということを知って合点がいった。

教室が暑かった。

接続詞not関係詞という言葉を知り、納得する自分がいた。

設計図という言葉がとてもしっくりきていて、理解しやすかった。

図解を作って文章を書けば自信がつく。又、内容を理解しているので話しやすい。

図解と文章を合わせたら非常に分かりやすいと思った。

図解が文章の設計図というのが実践して初めて実感した。

便利だが慣れるのに時間がかかりそう。

図解文章法を使うと自分でも簡単に文章が書けると思った。

新しいことを学ばせてもらった感じです。図解から文章はスラスラ書いていけば多様な気がしました。この講義で少しずつ社会人になる備えが出来ているような気がします。ありがとうございました。

接続の言葉（接続詞）を使うことの重要性を理解できた。

図解を文章に変えるポイントは、接続の言葉「私の」「そして」などを使うとよいと教えてもらった。

今日の講義はいつも以上に集中して取り組んでいる人が多かった。良い雰囲気だった。

慣れれば上手いと思う。

こっちのパターンも練習したいと感じた。スマホをいじるのを禁止すると逆にうるさい気がする。

「単語」を一つ一つ考えていけば自然と文章をたくさん書くことができた。次に、図を描くときにどのくらい書けるか楽しみになってきた。とても良い時間となった。

いつもと逆パターンをやってみて面白かった。

アンケートに書いたことが紙に反映されない。

本を書いている人はすごい。

また新たな図解の考え方に触れた。今回の内容は「国語」みたいな感じだったのでやりやすかった。続けていくと自分の教養につながるのではないかと思った。

自分が考えている所が出てきて面白かった。

逆のパターンで書くことで新しい発見が出来て良かった。

ポイントを始めに書いていき、そのポイントをつなげていき文章にできた。遅刻者に甘すぎる。時間に厳しくした方がいい。

意外とすらすら書くことができた。最初は少し苦戦したが書いていくうちにコツを掴むことができた。

図解をしっかり把握した人は、文章力も同時に身に付くと思った。

紙の量が多い。資源を大切にしたい。けど図を書くのは楽しい。

図書館で本を読んでみようと思った。

図解はどんな人にも伝わるので、もっと本を読んで勉強する必要があると思った。

自分で作った図解ではないと文章を作るというのは難しい。もう少しコツのようなものを知りたい。

文章に引いているマーカーを黄色ではなく別の色にしてほしい。光に反射して見にくい。

図解を文章にするのがとても新鮮だった。

遅刻者が多いと思う。

難しかったが、やり終えたときの達成感はとても気持ち良かった。

図解の楽しさが分かってきた。

図解文章法についてもっと知りたいと思った。

文の構成の仕方がとても役だった。

レポートなど文章で悩んだ時には、一度図解にしてみたいと思った。

どのような歩み方をすればいいのか、そのためには、どのような努力をしなければならぬかが良く分かった。

また違う頭の使い方をして面白かった。

文章を構成していく力がついた。

図解 = 内容、文章法 = 表現

いつも似たような内容でつまらない。

図解は文章の設計図、良い言葉だと思った。接続詞は関係を表し、それが矢印である。図解と文章の連動性が分かった瞬間であった。休まず講義を受けていて良かった。

アンケートの紙に書いてある内容が同じような物ばかりでつまらない。

しっかり図解を見て、理解した上で文章にしていくことが重要だと思った。

自分はまだスラスラ書けなかった。

とても面白かった。ペンの動きが鈍くならない。これほどスラスラ書くことができたのは初めてだった。

とても文章が書きやすくなった。図解での修正も可能なため、非常に有用だと感じた。

図解から文にするのは、逆とは違う感覚だった。

書けたときのやりきった感はずごく、やりがいを感じた。

自分の言葉で書かれている図で文章を書いてみると楽に書けることが分かった。

図が分かりやすく文章にするのも簡単だった。

人のことを指ささないでください。

図解から文にする方が得意でした。先生が途中、作成のヒントをくれたので、スムーズに文章化できました。

自分の語彙力のなさを感じた。

図解文章法を学んだ事で、また1つ可能性が広がったと思う。

「概観」→「細部」は文書を書くことに役立つと深く感じている。

文章にする作業は極めて楽しかった。

特別講座の話が聞きたかった。

鳥瞰図絵師の話が面白かった。図解文章法は文字数が多くなるので、スラスラ書くのは、とても大変だった。

接続詞を使うように意識して文章を書いた。

接続詞が重要というのが一番頭に響いた。

図解が上手になれば話すのも上手になりますか？

一から文章にすると自分で文を書くのでとても忘れにくいと思った。

図解から話しを読み取るのが簡単でびっくりした。

接続詞を使うことでこんなに書きやすくなるとは思わなかった。

思っていたよりスラスラと文章にすることができた。

普段やってることの逆なので新鮮な感じがした。

社会に通じることをもっと学びたい。

図解から文章にするなどビックリした。でも勉強になった。先生の授業で、図解だけでなく他の色々な事も勉強出来ると思った。

統計学でデータをまとめる際にグラフ等を作るが、図と相性が良いのではないかと思った。いつか分析結果からの考察等を図で表現してみたい。

図解文章法はストーリー（文章）に一貫性を持たせて自身の主張にまとまりを生み出す。一度図解してから大まかな内容を自身が理解出来るのだろう。

スマホをいじっていて怒られるのに寝ている人が怒られないのは少しおかしい。

図解から文にするのは簡単だった。プリントが多いのでT-nextに資料を載せてほしい。

幸福についての図解を個人で作ってみたい機会があると、楽しいだろうと思う。

やっていけばできるようになる。

できたルールに合わせるだけでなく、できる前のルールに少しでも知恵を貸して甘い蜜を吸えるかというのは、確かに大事だと思った。講演会のメンバーがすごいと思った。概観から細部へ書く、というのは、「自分の言いたいこと」から書くやり方と似てると思った。図解から文章は、キーワードに一つずつ話の肉をつけられればいいだけなので、簡単だった。

とても素晴らしい講義でした。話を聞きながら図解を書くコツを教えてください。教室に入る人を全員に注意していると授業が止まってしまうので、あまりにも邪魔になる人だけ注意して欲しいです。

図解すると事柄の順番を考えるようになるため、文章の順番も前後することがなくなるだろうと感じた。

文章を書くのが得意ではなかったが、一度図解すると文章におこすのが前より楽になった。

長いものから短いものにつなげると内容が分かりやすくなることが分かった。

図解して自分のEndGoalを逆算して今何をすべきか考えたが中々見つからず、もしやりたいと思っていても本気ならやってるはずだから、今の考えは違うんだと考えた。

図解を文章にかえることが慣れてくると手よりも先に頭が理解をしていると思った。

話し方や言葉遊びなども教えてほしい。

一つの事から色々なものが想像できて、どんどん膨らませて文章にすることができ、図解文章法は面白いと思った。どうしたら幸福になれるかは、色々な事が書けると考えた。

最初は戸惑ったが、元からある図解を文章にするのは、一から文章を考えるよりも難しくなく、スラスラ書けると感じた。

いつもと逆で楽しくできた。文章を書くのに大事なのは接続詞と関係詞ということを知れた。

スラスラ文章が書けた。これ続けていけば本が書けそうだと感じた。

論理的に書けるので理屈が分かりやすくなる。